

80 - /

第79回リニアドライブ技術委員会議事録案

日時：平成14年4月26日（金）13:30～16:00

場所：八重洲センタービル会議室

出席者：委員長 海老原（武蔵工大）

委員 荻田（神鋼電機）、中川（航空鉄道事故調査委員会）、水間（交安研代理細川）、
山田（金沢大）、脇若（信州大）、渡部（富士電機総研）、楡井（長野高専）、
渡辺（FDK）、福井（東京電機大、代理増澤）

幹事 大崎（東京大）、北野（JR 東海）

幹事補佐 村井（鉄道総研）

オブザーバ アリー（東京大）、長谷川（松下電工）

提出資料

- 79-1 第78回 リニアドライブ技術委員会議事録案（村井幹事補）
- 79-2 産業応用部門研究調査運営委員会報告（海老原委員長）
- 79-3 リニアドライブ技術委員会名簿（平成14年度）（海老原委員長）
- 79-4 平成14年度 各委員会予定一覧表（村井幹事補）
- 79-5 リニアドライブ研究会（渡辺委員）
- 79-6 部門ホームページ「国際会議情報コーナー」への情報ご提供のお願い（海老原委員長）
- 79-7 平成13年度研究会活動補助金 会計報告（北野幹事）
- 79-8 委員会構成員変更届（海老原委員長）
- 79-9 第15回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム仕事担当分担（案）（山田委員）
- 79-10 汎用リニアドライブにおけるサーボ制御とセンサ技術調査専門委員会（SEL）活動報告（渡辺委員）
- 79-11 リニアモータのサーボ制御技術調査専門委員会活動方針及び報告書（渡辺委員）
- 79-12 汎用リニアドライブにおけるサーボ制御とセンサ技術調査専門委員会活動方針及び報告書（渡辺委員）
- 79-13 医用電磁駆動システム産業化促進協同研究委員会（ECD）活動報告（福井委員）
- 79-14 超電導磁気浮上式鉄道の高性能化技術調査専門委員会（SLD）活動報告（北野幹事）
- 79-15 第1回 多次元ドライブシステム調査専門委員会活動報告（海老原委員長）
- 79-16 第4回 汎用リニアドライブにおけるサーボ制御とセンサ技術調査専門委員会 議事録（渡辺委員）
- 79-17 第8回 超電導磁気浮上式鉄道の高性能化技術調査専門委員会 議事録（北野幹事）
- 79-18 リニア電磁駆動装置解析手法の体系化調査専門委員会議事録（楡井委員）
- 79-19 交通・電気鉄道リニアドライブ合同研究会の発表申込み募集のお願い（水間委員）
- 79-20 委員会構成員変更届（福井委員）

議事

技術委員会開会前にアリー氏（東京大）、長谷川氏（松下電機）に対する論文発表賞の表彰が行われた。

1 議事録確認

資料79-1を用いて議事録確認を行い、承認された。

2 報告事項

- 2.1 海老原委員長から資料79-2を用いて、2/22開催研究調査運営委員会の報告があった。
- 2.2 資料79-4を用いて、平成14年度各委員会予定一覧表を確認し、以下の修正、追加があった。
 - (1)ECD委員会：6/6を追加
 - (2)MDD委員会：8/2, 10/18, 12/13を追加
- 2.3 渡辺委員から資料79-5を用いて、6/5,6開催LD研究会の案内があった。また水間委員（代理細

川) から資料 79-19 を用いて 5/15 開催 LD 研究会の案内があった。

2.4 海老原委員長から資料 79-6 を用いて国際会議情報コーナーへの情報提供のお願いがあり、LD 関係は村井幹事補佐が担当することとなった。

2.5 北野幹事から資料 79-7 を用いて、平成 13 年度研究会活動補助金の会計報告があった。

2.6 福井委員(代理増澤)から資料 ~~79-20~~²⁰ を用いて、ECD 委員会委員交代(和多田氏が委員。舟久保氏が幹事)の報告があった。

3 審議事項

3.1 海老原委員長から資料 79-8 を用いて、以下の LD 技術委員会委員の退任、追加、交代の提案があり、承認された。

(1) 小豆沢委員、鹿野委員、藤崎委員、本間委員、水間委員が任期満了に伴い、退任。

(2) 山田委員、引原委員、新田委員の追加。

(3) 海老塚委員から村本委員への交代。

また以下の幹事 G 交代の提案があり、承認された。なお本案は 5/22 開催の研究調査運営委員会にて提出する。

(1) 海老原委員長から大崎委員長、藤原副委員長から北野副委員長への交代。

(2) 水野、村井幹事補佐は幹事へ。新委員長が新幹事補佐を別途、選出。

3.2 山田委員から資料 79-9 を用いて、第 15 回電磁力関連のダイナミクスシンポジウムの概要及び担当分担の提案があり、以下にて進めることとした。

(1) 参加者の混乱を避けるため、申し込み先等は金沢大学に一本化する。

(2) プログラム作成等は技術委員会にて分担して行うこととして、プログラム委員長を海老原委員長にお願いする。

4 ~~審議事項~~ 活動報告

資料 79-10 ~ 79-18 を用いて、各調査専門委員会からの活動報告があった。

以上